## 平成27年度貝毒プランクトン出現状況(No.2)

通報番号 (MG) - (27) - (10) 通報月日 平成27年4月20日 機 関 名 宮城県水産技術総合センター

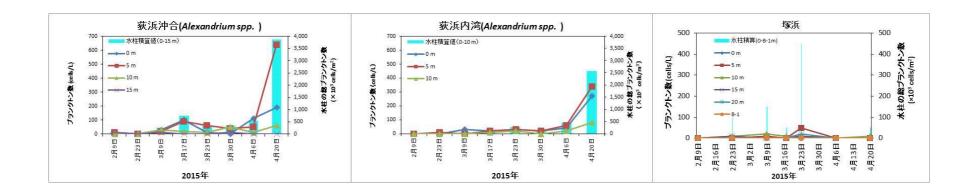
調査地点	調査月日	水深	水温	水温 塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備考
		(m)	(°C)		D. fortii	D. acuminata	他 Dinophysis 属	Alexandrium spp.	(他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
荻浜内湾	4/20	0	8.9	31.87	0	0	0	270	
		5	7.4	32.80	0	0	0	340	
		10	6.4	33.10	0	0	0	80	
荻浜沖合	4/20	0	9.7	31.14	0	0	0	190	
		5	8.2	31.84	10	0	0	640	
		10	7.4	32.71	0	0	0	60	
		15	6.1	33.18	0	0	0	0	
塚浜	4/20	0	8.0	31.60	0	0	0	0	
		5	6.9	32.25	0	0	0	0	
		10	6.4	32.58	0	0	0	10	
		15	6.0	32.92	0	0	0	0	
		20	5.6	33.03	0	0	0	0	
		B-1	5.5	33.07	0	0	0	0	

XB-1/22.5 m

- ・麻痺性貝毒プランクトンの*Alexandrium* spp.は,荻浜内湾の全層,荻浜沖合の10mから表層で見られ,前回調査より大幅に増加しました。一方,塚浜では 10mのみで見られています。
- ・下痢性貝毒プランクトンのD. fortiiは荻浜沖合5mのみでみられ荻浜内湾,塚浜では見られませんでした。また, D. acuminata は荻浜内湾・沖合,塚浜では見られませんでした。
- ・荻浜の表面水温は、前回の調査(4月6日)時より、内湾で-1.0℃下降、沖合で前回と同値を示しました。また、塚浜の表面水温は、前回の調査(4月6日)時より、0.5℃昇温しました。

担当:環境資源部 鈴木 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444

※次回調査は、平成27年4月27日(月)を予定しています。



Figs. 1 荻浜内湾, 荻浜沖合および塚浜におけるAlexandrium spp.の細胞数密度の変化